

〔箱根町国民健康保険条例の一部改正〕
国民健康保険法施行規則の一部を改正する省令および国民健康保険法施行令等の一部を改正する政令が施行され、日本国籍を有しない者に対する適用条文が廃止されたことなどにもない、条例の一部を改正することについて、可決しました。(全員賛成)

〔農業委員会の選挙による委員の定数に関する条例の廃止〕
この議案は、閉会中の継続審査として観光環境常任委員会に付託され、総務企画常任委員会との連合審査となつていたもので、審査の結果、原案のとおり条例を廃止することについて、可決しました。(賛成多数)

議会条例

〔箱根町議会委員会条例の一部改正〕
農業委員会が廃止されたことにもない、常任委員会の所管事項を変更することについて、可決しました。(賛成多数)

補正予算

〔平成16年度箱根町一般会計補正予算(第4号)〕
歳入歳出に5,561万3,000円を追加し、総額を97億3,956万8,000円にすることに、可決しました。(全員賛成)

〔平成16年度箱根町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)〕
予定を上回る社会福祉基金への指定寄付金があつたため、歳入歳出に5,500万円を追加し、総額を14億8,013万3,000円にすることに、可決しました。(全員賛成)

陳情

〔「食料・農業・農村基本計画見直し」及び「WTO・FTA交渉」に関する意見書採択についての陳情〕
この陳情は、閉会中の継続審査として観光環境常任委員会に付託されていたもので、審査の結果、趣旨採択としました。(賛成多数)

意見書

〔神奈川県公立高等学校入学者選抜に係る資料の見直しを求める意見書〕
この意見書は、2人の議員から提出されたもので、神奈川県へ要望する意見書を提出することについて、可決しました。(全員賛成)

なお、提出された意見書は次のとおりです。

協議

〔神奈川県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更〕
相模湖モーターボート競走組合が、平成17年3月31日をもって解散し、神奈川県市町村職員手当組合を脱退することにもない、地方自治法の規定による協議の必要が生じたため提出されたこの議案は、審査の結果、原案のとおり可決しました。(全員賛成)

継続審査

〔障害者自立支援法案の撤回を求める意見書〕
2人の議員から、関係行政庁に対し意見書を提出するよう提案されたこの議案は、閉会中の継続審査として、教育福祉常任委員会に付託しました。

神奈川県公立高等学校入学者選抜に係る資料の見直しを求める意見書
現在、小・中学校では、児童・生徒の学習状況等の評価として、「目標に準拠した評価(いわゆる絶対評価)」による評価・評定がされているが、これは、児童・生徒のよさを認めていこうとするものであり、学習意欲を高めるなど教育効果が十分認められているものである。

しかし、「いわゆる絶対評価」における評価・評定を神奈川県公立高等学校への入学者選抜資料として使用することについて、学校間格差や地域間格差が課題となっており、生徒や保護者の間に多くの不公平感や不安感を生じさせている。

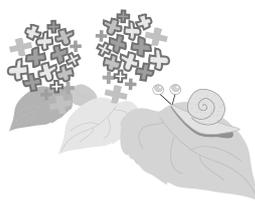
したがって、神奈川県においては、この「いわゆる絶対評価」における評価・評定を神奈川県公立高等学校入学者選抜資料に使用することについて、客観性や公平性を確保するため、より一層の見直しと改善を求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成17年 3 月24日

神奈川県足柄下郡箱根町
議会議長 古川 貞 夫

(意見書の提出先)
神奈川県知事・神奈川県教育委員会教育長



紫の袂を捌く立子の忌

星野立子の忌日はひなまつりの日、作者はそんな日にちなんで、お茶をたてているのであろう。何と立子にふさわしく、思いのたけが十分に感じられるこの作品は、四月十日に発表された神奈川県壇において、特選を受賞しました桐合綾子氏(強羅在住)の作品です。